

2022年2月22日発行

いのち・未来うべ通信25号

わたしたちは原発のない安全な未来を
子どもたちに残すことを願って活動しています

〒755-0029 山口県宇部市新天町1丁目2-36
宇部市民活動センター「青空」内 TEL 080-6331-0960 (安藤)
ブログ : <https://blog.goo.ne.jp/nonukes2013>



冗談じゃない！－2022－

横見 出

東日本大震災によって始まった福島第一原発の惨事は、私の家族にも様々な体調異常をもたらし続けました。そして熟慮の結果 2012年3月末に仕事を投げ捨てて下関に戻ってきてから丸十年が過ぎようとしています。

この十年間で福島第一原子力発電所の4基の原子炉建屋がどうなったかご存知ですか？ 東電発表を見ると3号機と4号機のオペレーティングフロアから上部が片づけられ、天井クレーンが設置されて使用済み燃料プールからの燃料の取り出しが終わっているようです。2号機は外見上建屋に大きなダメージがなく天井クレーンが使えるようで、取り出し用のステージを建屋外に設置しているところ。1号機はまだこれからカバーするので天井クレーン等の瓦礫はまだ2011年3月12日15時半のままです。使用済み燃料プールからの撤去は2基の原子炉で終わっていますが、すべての原子炉格納容器（内側に圧力容器という燃料を入れる釜がある）内は手つかず。それもそのはず、ロボットすら壊れる放射線量ですから。本来漏れてはいけない核物質が撒き散らされて以来、まだ誰もその放出ルートを堰き止めることができません。今このときも絶賛放出中なのです。

そうです、あの惨事は何も解決していません。解決の目処すら立っていません。にもかかわらず補償を打ち切り街に人を戻し、二酸化炭素温暖化説を錦の御旗に原子力発電の復権を目論見、あろうことか核兵器禁止条約の批准を拒絶する上に他国への攻撃力すら身につけようとしています。

山口県は原子力発電所の建設をひたすら目指し、今も上関原発建設を擁護して詭弁を弄しています。対岸には断層斜面に建つ伊方原発という爆弾を抱えているにも関わらず。軍事面も強力で推し進め、東洋最大の軍事基地化した岩国、レーダー基地化しつつある山陽小野田と、全体主義化しつつある政府への協力に余念がありません。さらにメディアが強力で政府をサポートし、お上に逆らうことができない社会に変貌しつつあります。

まずいです。ここまで書いていて突破口がないように思えてきました。いやいやそんなことはない！冗談じゃない！好き勝手にされてたまるか！

ということで(?)今年も脱原発を求める「いのち・未来うべ」は、私達の社会と子どもたちの未来の真の安全に向けて活動を続けてまいります。

～ 目次 ～

冗談じゃない！－2022－	・・・ 1
リニア中央新幹線の地震リスクと 電力需要・原発問題を考える	・・・ 2
今こそ、小出裕章さんのお話を 聴いてほしい！	・・・ 4
安定ヨウ素剤配備についての提案	・・・ 5
那須正幹さんとの思い出	・・・ 9
ホームページ紹介 小中進さん	・・・ 10
上関原発を建てさせない！	・・・ 11
2022年3月行動の案内	・・・ 11
学習会の記録、編集後記	・・・ 12

リニア中央新幹線の地震リスクと 電力需要・原発問題を考える 村上ひとみ（山口大学非常勤講師）

1. はじめに

リニア中央新幹線の工事をめぐり、大井川の水源遮断など環境破壊の恐れを主張する静岡県知事とJR東海や国交省が鋭く対立している。総選挙を目前に注目された2021年10月の参議院補欠選挙（静岡県）では、自民党候補が静岡県川勝知事の推す野党系候補に敗れた。リニア新幹線の経路地図（図1）と中部地方の活断層マップ（図2）を比較すると、リニア線の経路がいくつもの活断層と交差しており、南海トラフ断層域に近いことがわかる。



図1 リニア中央新幹線の経路

<https://linear-choo-shinkansen.jr-central.co.jp/plan/>

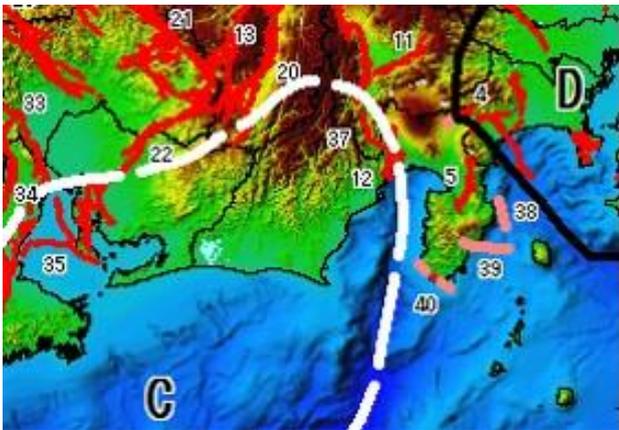


図2 中部地方の活断層マップより一部（C:南海トラフの断層域、D:相模トラフの断層域、赤線:活断層）

（政府地震調査研究推進本部

https://www.jishin.go.jp/regional_seismicity/rs_chubu/

リニアシステムは超電導で車体をガイドウェイから浮かせて推進するので、レール上を走る従来の新幹線より大幅に電力を消費し、それは「原発再稼働や原

発の新增設を前提としているのでは」、という指摘も聞かれる。そこで、地震学者・石橋克彦の『科学』（岩波書店刊）論文（注1）と、山本義隆の著書（注2、宇部市立図書館に蔵書）を読んでみた。石橋論文はPDFを岩波書店HPからダウンロードできる。

注1：石橋克彦：リニア中央新幹線は南海トラフ巨大地震と活断層地震で損壊する、科学、Vol 90, No. 10, 2020. https://www.iwanami.co.jp/kagaku/eKagaku_202010_Ishibashi.pdf

注2：山本義隆：リニア中央新幹線をめぐって 原発事故とコロナ・パンデミックから見直す、みすず書房、2021.

2. 石橋論文より要点紹介

（1）地震問題を無視した計画

2010年、国交省の交通政策審議会に中央新幹線の計画を諮問し、それが、陸上交通分科会鉄道部会に付託され、中央新幹線小委員会が設置されたという。小委員会の委員長は家田仁（元・東大教授）。小委ではリニア中央新幹線の地震安全性について全く審議無し。パブコメのなかに、中央構造線や糸魚川—静岡構造線という大断層を懸念して中央新幹線に反対する意見が複数あるにも関わらず、続く小委で、パブコメの996件中、反対が142件あるのに無視された。

地震現象は複雑で、ガイドウェイが破壊されることもあり、活断層を横切ってそれがずれ動けば致命的被害を受ける恐れがある。鉄道総研の報告では、断層変位に対して構造強化だけでなく、ルート変更迂回を推奨している。しかるに小委のメンバーに地形学・地質学・地震学の専門家がない。

リニア中央新幹線を横切る活断層は7つあり、震源域にもかかることから、重大な被害の恐れが高い。活断層での地震発生確率は年あたり1%かそれ以下と推定されているが、2016年熊本地震を起こした布田川断層など、0.5%程度の確率でも地震は起こっていることを考えるべき。

（2）「リニア原発震災」を起こしてはならない

JR東海は具体的な消費電力の見積もりを公表して

いない。第 20 回小委でパブコメに「電力消費量や電磁波の影響データを公表すべき」という意見が 20 件あったことから、参考資料として消費電力の試算が出された。16 両編成の営業用リニア列車が時速 500km で編単なトンネル内を走行するとき、消費電力は 3.5 万 kw と試算。首都圏—中京圏に、1 時間 5 本で所要時間 40 分とすると、合計 27 万 kw になるという。首都圏から関西圏の場合、約 74 万 kw という。

名古屋開業時の 27 万 kw は、東海道新幹線の東京・名古屋間のピーク時消費電力と同水準というが、疑わしい。阿部（2013、注 3）は、東海道新幹線が 1.1 万 kw、リニアは 4.9 万 kw、不確定ながら後者は前者の 4.5 倍と推定している。

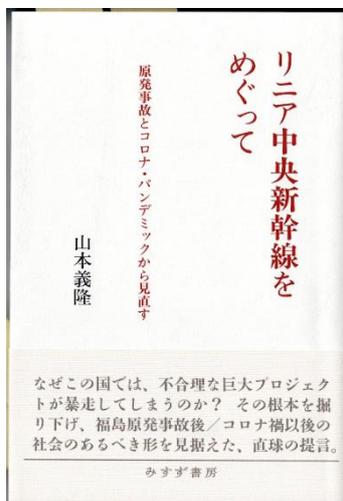
品川・名古屋間のリニアでは、東電と中部電力が半分ずつ給電し、前者の柏崎・刈羽原発、後者の浜岡原発の再稼働が図られる可能性がある。もし、そのように浜岡原発が再稼働され、リニアと原発が供用中に、南海トラフ巨大地震が発生したら、最悪の場合、浜岡原発が重大事故を起こして放射能を放出し、リニア新幹線も埋没して多くの犠牲者を出す複合大災害になりかねない。

注 3： 阿部修司：科学、83、1290（2013）。

3. 山本著書より

著者の山本義隆氏は、1941 年生まれ、この本を出版したのは 80 歳前後である。大学や研究機関に所属せず、予備校で教えながら科学史の研究を続け、哲学のある著書を多く出版している。帯に「なぜこの国では、不合理な巨大プロジェクトが暴走してしまうのか？その根本を掘り下げ、福島原発事故後／コロナ禍以後の社会のあるべき形を見据えた、直球の提言」とある。要点を以下に抜粋する。

・JR リニアの消費電力は新幹線の 4～5 倍（p. 27）。



・従来の新幹線の 2 倍の速度で動けば(2 x 2=)4 倍のエネルギーを消費するのは、初等力学の教え。

・東電は柏崎刈羽原発から原発 2 基分に近い 150 万 kw を、山梨県や静岡県に供給する構想がある（p.50）。

・6000 万人メガロポリスの虚妄

コロナ禍により首都圏一極集中、過密な産業・サービス・居住の密度が感染リスクを高めている。リモートや空間的な余裕、人間らしい自然豊かな暮らしと働く空間を求める市民にとって、高速のリニア移動は時代錯誤。

・リニアをめぐる環境破壊： 環境破壊、残土問題、深度地下の問題など明らかにされないことが多い。戦後日本の大都市一極集中、地方を犠牲とする経済成長、先進技術追及のナショナリズムでは展望が無い。

・ポスト福島、ポスト・コロナ： コロナ後のリニアを見る目は変わった。広井良典の「ポスト資本主義」や斎藤幸平の『人新世の「資本論」』に触れつつ、脱成長への道を主張している。

4. 感想

コロナの時代、出張や移動のニーズが激減し、観光や帰省の移動も分単位の時間を争う必要はなくなり、分散旅行が浸透していくのであり、東海道新幹線のバックアップとしての危険なリニア新幹線は再考すべきと思う。

南海トラフ巨大地震が起こった場合、リニアの軌道が破断する状況で、避難通路が無事なのか、非常出口が土砂災害でふさがれる心配があり、開通してもそんなリニアに乗る気になれないのは私だけだろうか？

深刻なエネルギー問題を抱えるリニア計画が、虚妄に満ちたメガロポリス構想と結びつき、原発稼働の利害と結合し、政治利権の私物化により、環境破壊や災害安全性などの問題を無視して強引に推進される、日本の政治と経済の構造的な欠陥が浮き彫りになっている。静岡県民だけでなく、将来世代の環境保全・防災に関わる重大問題として私たちも関心を持ち続けていきたいと思う。

今こそ、小出裕章さんのお話を 聴いてほしい！ 大原洋子

図書館の選書レベルをはかる方法の一つとして、私は必ず「小出裕章」で蔵書数を検索する。(残念ながら宇部市立図書館の12冊は多いほうではない)なぜそうするのか。それは、彼がいろんな原発事故の前から現在に至るまで、誠実で責任感の高い稀有な科学者であり続けているからだ。

1949年生まれの彼は、「原子力という、とてつもないエネルギーを平和的に使えば、きっと人類のためになる」と信じ、1968年、夢に燃えて東北大学工学部原子核工学科に進んだ。

しかし、その思いはすぐに潰える。そのころ東北電力が宮城県女川町に原子力発電所計画を立ち上げたのだが、一番の消費地・仙台につくらないことに疑問を抱いた彼がたどりついた答えは、「原発は都会では引き受けられないリスクを持っており、過疎地に押しつけている」、そして「原子力に命をかけようという自分の選択は間違いだった」である。以降は、その選択の責任を自分なりにとるために、ひとたび原子力の世界へ足を踏み入れた者として、科学的知識をもって原発廃絶を訴えるべきだと彼は決心し、行動したのだった。

1974年～2015年、京都大学原子炉実験所(現・複合原子力科学研究所)で研究。当時、ここで思いを同じくし、原子力利用の危険性について研究を続けた科学者は「熊取6人衆」と呼ばれた。若手の彼は、各地からの小さな講演依頼に応じ、伊方原発1号機の20年にもわたる裁判や、和歌山県日高に計画された原発に反対する住民等、全国の脱原発市民グループと厚く交流を重ねてきた。

特に、本来ウラン燃料を使う原子炉でMOX燃料を燃やす日本初のプルサーマル計画(佐賀県玄海原発)をめぐる、推進派の大橋弘忠東大教授とやり合った公開討論会(2005年)は記憶に残る。(動画は今でも視られる)そう、終生助手・助教という肩書に留まった小出さんは、いつも、原発を何としてもやめたい市民の力

強い味方なのだ。

楽観論に終始する大橋教授に対して小出さんが強く表明した危惧は、不幸にも2011年3月11日の福島第一原発の事故で証明されてしまった。この事故以降、彼は一躍その存在が知られ、解析、調査に追われ、講演会やラジオに引っ張りだことなった。申し込みのほぼ1年後の2012年3月に実現した宇部市での講演会は、1500席の渡辺翁記念会館に立ち見が出るほどで、Youtubeでの同時配信やDVDでも大いに注目された。事故後、特に内部被曝の問題、とりわけ幼児や妊婦の置かれた状況の改善を提言され、宇部講演会のポスターの「どの子ども幸せになるように」というメッセージと野原に寝転ぶ子供たちの絵(尾崎真吾さん)は、全てを物語っていた。

あのとき小出さんが必死で「大人が守り抜かなければいけない」と訴えられた、何の責任もない子供たちも、みんな大人になっていき、一方で知り、行動する責任を負う立場になっていく。今回の宇部講演の大きな目的の一つは、福島を実体験として持たない若者たちにこそ知ってほしいという点にある。

退官後7年近くになるが、発信は絶えていない。「もし生まれ変わったら、もう一つの人生も廃炉のために注いで構わない」と言う小出さんは、原発さえなくせばいいとは思っていない。講演会は姫野洋三さんの歌『若狭の海』でよく締めくくられてきた。「夜をあんなに明るくしといて、まだまだ足りないなんて」一人間のおごり、差別に手厳しいし、自身に対してもそうだ。

その思いが如実に語られ、彼の哲学を感じられる著作が『日本のエネルギー、これからどうすればいいのか?中学生の質問箱』2012.5 平凡社だ。(宇部市立図書館にある♪)『原発事故は終わっていない』2021.2 毎日新聞出版もオススメなので、目を通されて講演会に足を運んでいただくとよいと思う。

小出裕章さん講演会
と き 2022年4月16日午後2時～5時
ところ 宇部市文化会館

【呼びかけ】 安定ヨウ素剤の配備について 討論を始めることを提案します

安藤 公門

(1) 安定ヨウ素剤の配備の必要性

安定ヨウ素剤は、原発の事故に際して、甲状腺ガンを、とくに小児甲状腺ガンを防ぐために、事故後一定の時間内に服用するものです。ヨウ素は普通、海藻に含まれており、日本では摂取されている成分ですが、一定量甲状腺に保存されていると、原発事故の際に拡散される放射性ヨウ素を取り込むことを防ぎ、甲状腺ガンを防ぐことができます。

原子力防災の一環として、原子力規制委員会のマニュアルでは、原発の5キロ圏内で暮らす原則40歳未満の住民を対象に、道府県や市町村が事前に配ることになっています。※1

(2) 福島教訓

1986年のチェルノブイリ原発事故では、準備のなかったベラルーシでは小児甲状腺ガンが多発したのに対し、西隣のポーランドでは、事故翌日の4月27日夜に放射線汚染を確認、4日目には、病院、保健所、学校、幼稚園にヨウ素剤を配布し、9割を超える100万人以上の子どもたちに飲ませることができ、子どもの甲状腺ガンの発症を避けることができました。※2

2011年3月の福島の原発事故にあたっては、安定ヨウ素剤の用意はできていたのに、実際の配布・服用は、混乱の中、三春町など4自治体しか行えませんでした。大きな反省点を残しています。※3

福島県では、これまで266人の小児甲状腺ガンが確認されており、通常100万人に1~2人という発症率からすれば多発と言わざるを得ず、今年1月27日、6人の若者が原因と責任の明確化を求めて東京電力を提訴しました。※4

また同じ日、小泉純一郎氏、菅直人氏ら5人の元首相が、EU委員長あてに原発をグリーン投資から除外する要望の書簡を送り、その中で「福島の子どもたちは原発事故で小児甲状腺ガンに苦しんでいる」と指摘しました。これに対して、環境大臣、首相、自民党の役員、さらに福島県知事が「風評被害を助長」などと批判していますが、元首相側の反論にある通り、これらの批判は、起こっている事実を無視するものであり、安定ヨウ素剤の配備規定を厳格にした法律の整備と福島教訓を無に帰してしまうものであると考えます。※5

(3) 松本市、丹波篠山市の事例

現在の法律では、原発周辺地域(PAZ)の5km圏内では、配備が義務付けられています。また訓練や薬の更新など細かに規定されています。しかし、その原発立地地域の自治体でも、配備がきちんと行われてい

ないことが、指摘されています。※6

他方で、柏崎刈羽原発から143km離れている長野県松本市、福井県高浜原発から56km離れている兵庫県丹波篠山市では、それぞれ条例により配備が行われ、原発事故に備えた体制を敷いています。(資料1、資料2参照)

特異な事例なのか、普遍的な意味をもっているのか調べる必要があると考えます。

(4) 宇部市の場合

私たちが宇部市長に対して、昨年3月、上関原発についての考えを聞いた際、「安定ヨウ素剤の配備を考えていないのか」と質問したところ、「国の指定地域ではないので、考えていないし、独自に準備することもない」という回答でした。つまり、5キロ圏外では原発事故の影響、放射性ヨウ素の拡散もないので、配備の検討も不要という回答でした。多くの自治体でとられているこの判断は正しいのでしょうか。

東日本大震災と福島の原発事故では、関東圏に及ぶ250キロ圏内に避難を求める「最悪のシナリオ」が出されました。この視点からの論議が必要と考えます。補論を参照ください。

(5) 私たちの提案

- ① 子どもと原発事故、安定ヨウ素剤の配布について、宇部市に即して調査と論議を行うこと。
- ② 原発の事故の危険ゾーン、安全ゾーンはどこに設定できるのか。その検討の中から必要な措置をとること。

【参照】

※1 原子力規制委員会

※2 菅谷昭著『子どもたちを放射能から守るために』p42

※3 京都大学医学部 福島第一原発事故後の安定ヨウ素剤配布後の実態調査を実施

https://www.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/embed/jaresearchresearch_results2018documents181210_201.pdf

※4 311甲状腺がん子どもネットワーク

<https://www.311support.net/>

※5 原自連 <https://genjiren.com/>

※6 ①毎日新聞 砂上の原発防災
住民は逃げられるか/4 ヨウ素剤、進まぬ配布

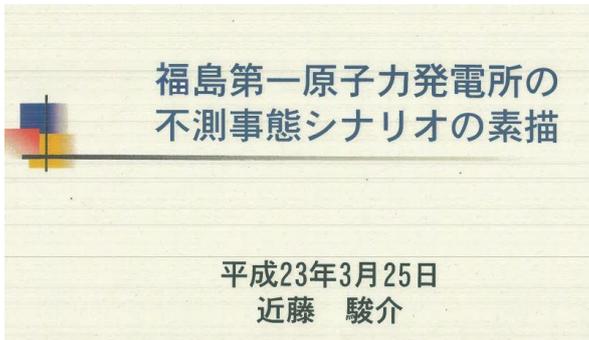
<https://mainichi.jp/articles/20210409/ddm/012/040/088000c>

②NHK 原発事故への備え、なぜ進まぬ? ヨウ素剤の配布

https://www3.nhk.or.jp/news/special/sci_cul/2019/01/story/special_190108/

【補論】250 キロ圏内は避難必要 —近藤駿介氏の「最悪のシナリオ」 をめぐって検証を—

安藤 公門



チェルノブイリ事故に際して設けられた
土壤汚染に伴う移転勧告、自主移転容認区域(1)

Cs-137の地表汚染濃度が指標*を超える領域の範囲
(*数値はチェルノブイリ事故の場合)

Cs-137地表汚染濃度の指標	1炉心分	2炉心分
1480 kBq/m ² (強制移転)	110 km	170 km
555 kBq/m ² (任意移転)	200 km	250 km

「原発事故が起こったら、どこまでが安全でどこまでが危険なのか?」「原発からどのくらい離れたところに住んでいけば安全と言えるのか?」

「原発は事故を起こさない」「原発は安全」とは、原発の推進者は、福島事故後の今は言わない。「安全神話に陥ることなく、不断に安全性を追及する」と語る。

では、事故が起こった場合の安全の線引きはどうなっているのか。

5 キロ圏内、5~30 キロ圏内が、危険地域としてまずは示される。しかし、2011年3月11日の福島原発事故の最悪のシナリオとして、250 キロ圏内の避難が必要と出された。当時の原子力保安院の責任者、近藤駿介氏に、菅直人総理大臣が諮問し、提出された回答がそれである。実際の結果と評価はどうか。事故から11年目を迎えようとしている今、改めて検討が必要ではないのか。

検討すべき視点は、以下のことが想定できる。

- 1、実際の避難指示は250キロ圏内でなかったのに、この想定は考えすぎであったし、今後は5キロと

5~30キロ圏内の安全追求と原子力防災を考えればよい。

2、実際は、避難すべきであったのに「ただちに健康に影響はない」というミスリードによって曖昧にされた。

3、偶然の幸運が重なって最悪のシナリオは免れたが、あくまでも偶然の幸運であって、今後の原発事故に際して、基準とすべき安全距離は250キロ圏外とするのが妥当である。

1は、原子力規制委員会、内閣府などの見解である。

2は、原発事故による放射能の拡散、汚染の広がりを感じて、自らの判断で避難してきた人たちの見解。

3は、その後の事故の検証によって明らかにされた見解。

○樋口英明さんの講演では、「奇跡の幸運の連続」として紹介されている。

○NHK メルトダウン取材班の調査と報道がある。

2021.03.03 福島原発事故「10年目の真実」「東日本壊滅」という最悪シナリオを回避できた「本当の深層」

私たちは、もうすぐ11年目の3・11を迎える。

コロナ禍だから原発事故はないだろうというのは、あり得ない想定である。

「災害は忘れた頃にやってくる」というのは過去の諺で、今では「災害は忘れる暇もなくやってくる」のが現実だ。

原発事故は、①単独でも起こりうる ②水害、地震、火山の爆発、津波など複合災害として発生する。その備えのためにも、原発の危険性、最悪の実態を知っておくことは不可欠であろう。

【参照】

近藤駿介氏 「最悪のシナリオ」

<http://www.asahi-net.or.jp/~pn8r-fjsk/saiakusinario.pdf>

樋口英明氏講演

<https://www.youtube.com/watch?v=0cbq7ac11FY&t=60s> など

NHK メルトダウン取材班

<https://gendai.ismedia.jp/articles/-/80522>

【資料1】長野県松本市 放射能災害対策

長野県松本市の広報 2015年3月号 薬局に配備されていたものを市内の小学校各地区分を常備するようになった、という案内。松本市公式HPから。

松本市の放射能災害対策

安定ヨウ素剤の配備を見直しました

●問い合わせ 危機管理課(☎33-911-9 図33-1001)
 原子力発電所事故などが発生した場合、放射性ヨウ素剤の内部被ばくを防止するための安定ヨウ素剤の配備を見直しました。

安定ヨウ素剤とは

原子力災害時の放射線障害予防薬です。甲状腺に放射性ヨウ素が取り込まれるのを阻止して、被ばくを低減させる効果がある内服薬です。
 原子力発電所の事故などで大量の放射性ヨウ素が放出された場合、影響のある地域の住民が服用します。

備蓄量は

世界保健機関(WHO)の基準に基づき、合計13万人分の安定ヨウ素剤を備蓄しています。内訳は、3歳以上10歳未満の市民と妊産婦、市内常留者の丸薬と、3歳未満の



市民用の分包装です。

備蓄場所は

今まで、市内の薬局など4か所に備蓄していた丸薬は、

国の安定ヨウ素剤の配布・服用についての新たな指針に基づ

配備小学校一覧(別表①)

学 校 名			
賢智小学校	黒内小学校	栗田小学校	益輪小学校
源池小学校	中山小学校	山辺小学校	西賀小学校
筑摩小学校	黒立小学校	今井小学校	安曇小学校
延岡小学校	芝沢小学校	勝明小学校	大聖川小学校
田川小学校	菅野小学校	明善小学校	高田小学校
藤田小学校	芳川小学校	木郷小学校	林川小学校
清水小学校	森小学校	二子小学校	瀧田小学校

服用指示と配布

市の災害対策本部内に設置される本部医師が、国や県などから入ってくる情報などを検討し、「安定ヨウ素剤の

薬局一覧(別表②)

名 称
松本赤十字会会館村井薬局
ほんじょう薬局
長野県赤十字会会館薬局
松本市夜間救急センター

予服用の緊急性がある」と判定した時は、市長へ提言をし、市長が予服用の実施動向を決定します。
 配布には、医師、薬剤師などが立ち合います。

服用量

- 3歳未満/分包装
- 3歳~12歳/丸薬1丸
- 13歳~39歳/丸薬2丸



自主参加型一斉防災訓練 「シェイクアウト訓練」参加受付中

- 日時 3月11日(水) 午前9時~
 - 場所 自宅、学校、職場など
 - 訓練想定 市内で震度6強の地震が発生
 - 伝達方法 防災行政無線(屋外拡声スピーカー)、松本安心ネットで訓練の伝達を実施します。
- 3つの安全行動(基本行動)



※詳細は、市公式ホームページをご覧ください。

【資料2】兵庫県丹波篠山市
 発行しているパンフレットから
 丹波篠山市のサイトで「安定ヨウ素剤 パンプ」で検索

私たちの持っている安定ヨウ素剤はいつ飲めばよいのか

安定ヨウ素剤とは？

安定ヨウ素剤は放射性ヨウ素による被ばくから甲状腺を守るための薬です。ただし、外部被ばくや放射性ヨウ素以外の内部被ばくを防ぐことはできません。このため、避難や屋内退避などの防護措置もあわせて行う必要があります。

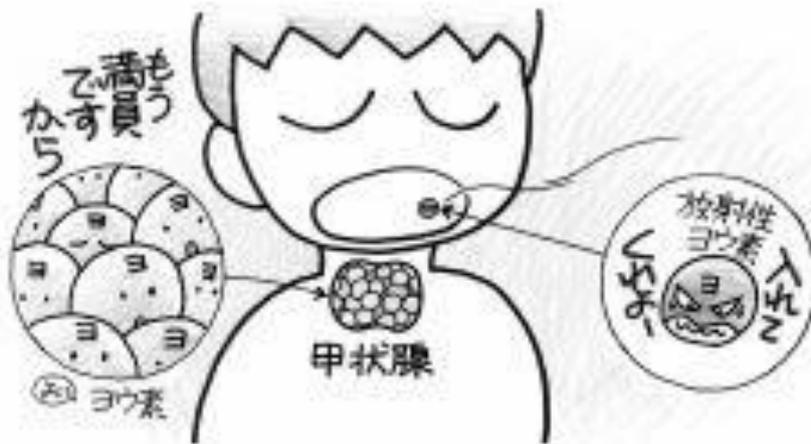
篠山市では

ヨウ素剤を事前に配っています

篠山市では平成28年1月から安定ヨウ素剤の事前配布を開始しました。

まだ、お持ちでない方は早めに1年に1回行う配布を受けてください。

事故時には、備蓄している安定ヨウ素剤を場所を限定して緊急配布します。



なぜ安定ヨウ素剤か

原発事故が起こると放射性物質のうちの一つの「放射性ヨウ素」が飛んできて身体の中に入り、甲状腺に集まって被ばくを起こしてしまいます。安定ヨウ素剤は放射線を出さないヨウ素で甲状腺を埋めてしまうためのものです。

効果はどれくらいの期間？

放射性ヨウ素が飛んでくる24時間前までに安定ヨウ素剤を飲んでおけば甲状腺に入ることが防げます。飛んできてからも4時間ぐらいいまでなら6〜8割ぐらいいは放射性ヨウ素が甲状腺に入ることをおさえられます。

那須正幹さんとの思い出

岡本正彰

那須さんが『ズッコケ三人組』を書かれる児童文学作家であることは知っていたが、直接には上関原発を建てさせない活動を通じて知り合った。「上関原発を建てさせない山口県民連絡会(以下、山口県民連絡会)」の共同代表として、2013年から開催された3月の県民大集会では、ユーモアを混ぜながらも、上関原発計画白紙撤回への思いを熱く話されていた。

2017年11月18～19日には那須さんと、宇部、下関の仲間4人で、祝島へ行った。夜には那須さんの講演会があり、祝島の人たちも多く参加された。那須さんはご自身のベストセラー『ズッコケ三人組』を紹介されながら、脱原発運動に関わるようになり、「山口県民連絡会」の共同代表をされるようになった経緯などを話された。那須さんはご自身が広島で被爆されたので原爆と戦争反対、憲法9条を守る活動はなさっていたが、東日本大震災の福島原発事故が起こるまでは原発反対運動に力を注がれる程は関わられていなかったそうだ。福島原発事故が起こったあと福島へ講演に行かれた際女子中学生が、「私は原発事故後も福島で暮らしているので将来どのくらいまで生きられるのか、結婚して子どもが産めるのか不安でしたが、那須さんは被爆されているのにこのお歳まで元気に生きられ御活躍されていることを知り、希望が出てきました」と話してくれたことを聞き、原発は若い人の身だけでなく心もむしばむのだと思い、それから脱原発運動に積極的に関わるようになり、「山口県民連絡会」共同代表も引き受けるようになったと、話された。

『ズッコケ三人組』シリーズの中に、瀬戸内海のある島が原発事故に遭い島に住む人達が穴を掘り地下に住むことが描かれており、それは原発事故いや原発そのものへの警鐘だと思った。那須さんは原爆と原発は同じだと言われた。だから、原爆反対と原発反対を別個に考えるのではなく、脱核という観点で脱原爆、脱原発の運動をできるだけ一緒にしていく。そして、原爆を道具にしている戦争をなくす、戦争をしない国になることが大事であり、戦争を放棄している憲法9

条を守り続けていく必要があると言われた。

那須さんが絵本作家西村繁男さんと6年かけて、1995年に出版された『絵で読む広島原爆』は、四半世紀過ぎても、多くの子どもたちや大人たちに読まれている。いのち・未来うべの学習会では、参考書として取り上げられている。原爆の物理学的な仕組み、放射線被ばく障害、それを利用し核兵器の開発を急いだ国々の思惑などが、子どもにもわかり易く描かれている。『ズッコケ三人組』シリーズにもその考えは見られるが、子ども扱いせず、一人の読者として対等に原爆の構造、悲惨さを伝えようとされていることが、ひしひしと伝わる。那須さんの、子どもを一人の人間として対等に向き合う考えは、誰とも対等に向き合われる姿勢につながっているのだと感じる。

那須さんが昨年2021年7月22日に亡くなられたことを、仲間からまた報道で知り驚き、また寂しい気持ちがこみ上げた。コロナ感染症対策のため、3月に県内外から一堂に会する集会在2020年から見送りとなり、地区単位での集会開催となっているので、久しくお会いしていないまま、お別れとなった。

上関原発計画白紙撤回を待たずして亡くなられたことは、さぞ無念だと思うが、「君たちに任せた、上から見守るから、無理をせず頑張れよ」と穏やかに語りかけるような姿が、浮かんでくるようだ。それを胸に、私たちは上関原発計画白紙撤回、戦争法廃止に向けて、活動を続けていこうと思う。



ホームページ紹介 小中進さん



平生町交差点で毎朝の辻立ち

2008年7月1日から開始、2022年元旦で4322回目。今年7月に14年目を迎えます。

「小中進ブログ」は最新の情報が

皆さんは、上関原発の最新情報をどこで確認していますか？小中さんのブログは、まずは最新の情報を伝えてくれます。それと同時に、オフィシャルサイトは県議会議員時代を含めて上関原発の運動の年表や事実関係、考え方など最初からの蓄積が読める宝庫です。

時の試練を経た粘り強い運動を続ける人、そんな小中さんにお話を伺いました。

《上関原発の現状は、どう認識していますか》

中国電力は、国のエネルギー政策の転換を見込んで海上ボーリング調査を実施、原発道路の拡幅工事・送電線等の用地確保など着実に駒を進めている。決してあきらめていません。

《最近の選挙で、原発問題を一番に取り上げない候補者が増えているように見受けられますが、どう思いますか》

3.11 福島原発事故以来、原発に対する国民感情は最悪で、自民党は、原発を推進すると票の確保が困難となり原発問題を隠したり、光市の県議補選のように原発凍結を言ったりします。これに対して野党側が国政や県政で、原発を強く争点化できない弱さを克服する必要があると思います。

《1月27日に福島の6人の若者が小児甲状腺ガンの責任をはっきりさせるために東電を提訴しました。同じ日に元首相5人がEUに書簡を出したら環境大臣などが批判しています》

政府、自民党、福島県知事が「風評被害を招く」と批判しているが、甲状腺ガンで苦しんでいる福島の子どもたちへの誠意ある救済が第一にすべきことです。

国、政府、東電は、風評被害を招くどころか本末転倒の対応と言うべきです。

《辻立ちで一番訴え実現したいことはなんですか》

上関町周辺の皆さんが声を上げれば簡単に止めることが出来ます。しかし、原発には反対でも自らが声を上げることはしないのが現状です。そうした風潮を変え原発計画を中止することです。

《若い人に向かって一言》

私たちの時代には原発は完成しないと思いますが、若い皆さんの世代に想いを馳せて辻立ちをしています。

私たちの未来を担う子供たちのために、大人として本気で生きることで世の中は変わると思っています。



初当選した新町議のお二人と。右：秋山鈴明さん、左：清水康博さん 2022年2月15日上関町「小中ニュース」

小中進オフィシャルサイト

<http://www.midori-konaka.jp/>



私たちは福島を忘れない さようなら上関原発

2022年3月 山口県各地域で原発はいらない！の声をあげます。
原発のない未来を子どもたちに伝えましょう！

宇部地域は、美祢市、山陽小野田市のみなさんとともに、集会・パレードを行います。

と き：2022年3月19日（土）午前10時 集会開始～正午パレード終了
ところ：宇部市厚南体育広場に集合、集会後にパレード
ゆめタウン宇部周辺を経て、黒石ふれあいセンター前で解散
主 催：上関原発を建てさせない美祢・山陽小野田・宇部地域実行委員会

県内の主な行動

東部地域	3月11日14時30分	中国電力上関原子力発電所準備事務所の前
下関	3月11日17時30分	下関市役所前 定例スタンディング
防府	3月12日11時	JR防府駅前 港口集合
山口	3月12日13時30分	山口市民館前
美祢・山陽小野田・宇部	3月19日10時	宇部市厚南体育広場
萩・長門	3月19日12時	萩市御許町交差点付近

ネットパレードも行われます。ハートのマークは、上関町祝島をあらわしています。
詳しくは、下記をご覧ください。

さようなら上関原発 ネットパレード

日本中、世界中で掲げよう！

上関原発を建てさせないあなたの想い

「上関原発を建てさせない」「もう原発いらない」

その想いを、**パフォーマンスで示そう！**



ネットパレード

募集期間

2022年2月～3月末

★「#さようなら上関原発ネットパレード」で検索！昨年の様子が見られるよ！

主催：上関原発を建てさせない山口県民連絡会

学習会の記録

オンライン(zoom)

実施日	講師/タイトル
2021.08.21	上里恵子さん(原発の根っこを見る会) 「どんな計画ですか?～国・県・中国電力の 文書にみる上関原発計画の実像～」
09.11	安藤公門さん 中川保雄著『放射線被曝の歴史』第6章 「放射線によるガン・白血病の危険性をめぐ って」
10.09	安藤公門さん 中川保雄著『放射線被曝の歴史』第7章 「核実験反対運動の高まりとリスクベネフ ィット論」
11.13	安藤公門さん 中川保雄著『放射線被曝の歴史』第8章 「反原発運動の高まりと経済性優先のリスク 論の“進化”」
11.27	上里恵子さん(原発の根っこを見る会) 「原子核の核分裂がもたらすもの ～原爆も原発も変わらない～」 解説 横見 出さん(いのち・未来 うべ副代表)
12.11	安藤公門さん 中川保雄著『放射線被曝の歴史』第8章 「反原発運動の高まりと経済性優先のリスク 論の“進化”」

ZOOMでの学習会を続けています。

上里恵子さんの学習会はFacebook、Twitterで宣伝し、会員以外にも参加を呼びかけ、30名前後の参加がありました。コロナ感染対策のために使い始めたZOOMですが、遠距離の人にも参加を呼びかけることが可能なので、便利な方法となっています。

ZOOMが苦手な人のため、宇部市新天町の道雲堂美術館を拠点としたり、これからはが苦手な人や使用が一人では難しい障がい者、高齢者の要望に出来る限り対応していこうと思っています。

是非、まずは一度参加してほしいと思っています。

(学習部会)

～編集後記～

先ず4pの「今こそ、小出裕章さんのお話を聴いてほしい!」をお読みください。

いのち・未来 うべの母体となった2012年小出裕章さんの講演会からはや10年、今年4月16日宇部市文化会館で講演会(入場300人)があります。小出さんは各会場で重点目標を設定し、宇部では若い年齢層を対象に講演されることになっています。

また、ページを割きました安定ヨウ素剤の配布について、脱原発の論議のなかで検討していただければ幸いです。

私は若い年齢層の知人は少ないのですが、知人から知人へと蔓を伸ばし、懸命に広報したいと思います。

厳寒の候とはいえ、瀬戸内の2月は心地よい冷たさです。今年も各地域での上関原発を建てさせない3月行動(県民大集会はコロナ禍のため変更)が近づきました。私の周辺で、原発阻止の集会、デモ、署名を拒む人が大勢います。

でもその人達は「個人的には原発は要らない。あなた達と同じ思いよ」と言います。なぜ個人と人前とで、態度を変えないといけないのでしょうか。誰に気兼ねをし、恐れているのでしょうか?

原発に反対なのに、自ら声を上げない人達が直ぐ実行できることがあります。それは、家庭内の節電です。節電は、ひいては原発不要に繋がります。

(編集部T)